



▲宮城県川崎町

◆全国上位の議会だよりの編集方法は 広報特別委員会

平成29年2月第31回町
村議会広報全国コンク
ールにおいて、最優秀賞を
獲得した宮城県利府町へ
行きました。

「社会教育」の教材とな
り得るものと考えていま
す。

また、見やすさを求め、
一ページのレイアウトを
文字40%、見出しと写真
で40%、余白20%にする
ルールを決めていました。

議会だよりに手に取っ
てもらうために、紙面へ
の住民参加に力を入れて
いることも学びました。

◆全国一位を目指し、変 化し続ける議会だよりの

宮城県川崎町では、「見
てもらえる広報紙」にし
るため、住民の参加、わ
かりやすい文章表現、写
真と余白を利用したレイ
アウトのデザイン力が重
要であることを学びまし
た。

また、読んでもらえる
工夫として、町民からの
反響や反省点、改善点の
意見をすぐに検証し、次
号に反映をさせています。

土浦市議会が視察に

「議会だよりの編集・

いました。

発行について、茨城県土
浦市議会広報広聴委員会
の皆さんが視察にみえま
した。内容として、

その他、特集等の各記
事の担当委員の割り振り
の仕方、分かりやすい言
葉と写真の使い方、読者
からの意見収集方法、ど

①議会だよりの概要

のようにしたら手に取っ
てもらえるかなど、これ
までの取り組みについて
意見交換をしました。

②紙面の編集、レイアウト

また、レンコンの特産
地という共通点もあり、
議会だよりの話で

③配布方法

抱えている問題を話し合

④現状の課題

また、レンコンの特産
地という共通点もあり、
議会だよりの話で

⑤今後の展開

抱えている問題を話し合

抱えている問題を話し合

抱えている問題を話し合

議会活性化協議会活動報告

議会改革を推し進める
ため様々な課題に対し、
協議を重ねてきました。

そして議会基本条例の制
定に向け過去最も多くの
議論を交わしてきました。

議員定数の見直し、議
案・議決結果・一般質問
等のホームページへの公
開、議案等賛否結果の公
表、各種団体との懇談会、

現在は議会へのタブレッ
ト端末導入に向けて色々
な角度から調査・検討を
行っています。

協議会を開催し、委員以
外の議員も参加してタブ
レット端末デモ機による
研修を受けました。今後
は既にタブレット端末導
入されてみえる近隣市町
村の視察も踏まえ、勉強
していきます。

12月議会初日終了後に

も盛り上がり、お互いに
有意義な時間を過ごすこ
とができました。



編集後記

私ども広報委員会は、
「町村議会広報全国コ
ンクール」において常
に上位入賞されている
宮城県の利府町、川崎
町の取り組みを学んで
きました。

今号の議会だよりで
は、各ページの写真等
の配置や余白を意識し、
「特集」、「議論の中
から新発見」では、委員
全員が、共通認識のも
と編集を行うことがで
きました。言葉は誰も
が理解できる単語を引
用し、注記で説明文を
入れるなど、今後も、
市民の皆さんに、「わか
りやすく読んでいただ
ける」議会だよりにし
ていきたいと思えます。

(原 裕司 記)

- 委員長 近藤 武
- 副委員長 高松 幸雄
- 委員 真野 和久
- 委員 佐藤 信男
- 委員 原 裕司
- 委員 馬淵 紀明